

西日本工業大学履修証明プログラム

精密万能試験機オートグラフによる材料解析教育プログラム

西日本工業大学では地域を志向した大学を目指して、平成26年度より履修証明プログラム「地域技術者育成プログラム」を開設し、地域の技術者育成事業に取り組みます。

履修証明プログラムとは

平成19年の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。この制度は、社会人等の学生以外の方を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム(履修証明プログラム)を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書(Certificate)を交付するものです。

履修証明プログラムの目的

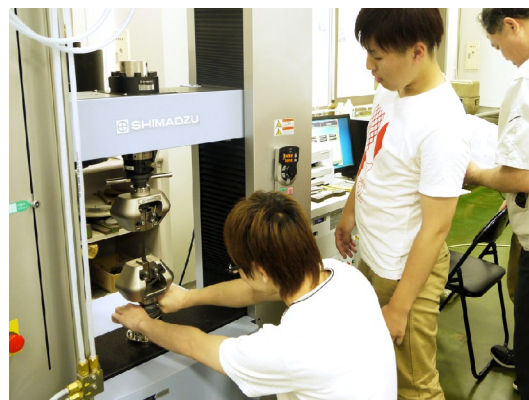
本学は、課題解決型の共同研究や科目等履修制度を活用した技術者育成に取り組んでいます。金属製品製造メーカーにおいて、不良製品の発生メカニズムの解明や、新材料に対応した製品作りは重要な課題です。精密万能試験機オートグラフを活用して、金属材料の機械的性質を精密に測定し、解析できる技術者の養成を目的としています。

履修証明プログラムのメリット

本学が保有する機械工学、デジタルエンジニアリング、電気・電子・情報工学分野の教育を提供し、エンジニアとしてのスキルアップを目指すと共に、企業内での課題等を本学の教授陣に技術相談することが可能です。また、科目等履修生として大学図書館や、コンピュータ(個人ID発行)等の機器が利用できます。

開講授業科目

科目名	実時間数	担当教員	認定単位数	備考
材料解析特別演習	演習 67.5(3Ⅱ)	野中	—	必修
ものづくり演習Ⅰ	演習 45.0(2Ⅱ)	高他	2単位	選択
ものづくり演習Ⅱ	演習 45.0(2Ⅱ)	高他	2単位	選択
材料力学	講義 22.5(1Ⅱ)		2単位	選択
3DCAD入門Ⅲ	講義 22.5(1Ⅱ)	坂田	2単位	選択
設計工学	講義 22.5(1Ⅱ)	坂田	2単位	選択
加工学概論	講義 22.5(1Ⅱ)	野中	2単位	選択
成型加工論	講義 22.5(1Ⅱ)	野中	2単位	選択
材料工学	講義 22.5(1Ⅱ)	野中	2単位	選択
機械要素	講義 22.5(1Ⅱ)		2単位	選択



機械的性質が未知の新しい金属材料に対し、数値としてその特性を正確に把握する事や、そのデータを活用して解析等の最新の技術と連携させ、新しい金属製品を開発することは企業の発展のために重要な課題です。本プログラムでは、精密万能試験機オートグラフ等による金属材料の精密測定等に必要基礎教育を提供します。

教授陣

坂田 豊 教授(工学部長)・博士(学術)
デジタルエンジニアリング、トライボロジ

高峰 教授・博士(情報工学)
CAD/CAM/CAE、プレス金型、射出成形金型

野中 智博 教授・博士(工学)
CAD/CAM/CAE、NC加工

概要

- 出願資格について**
高等学校以上卒業の方で、企業での実務経験を有する方。
- 選考及び入学について**
教授会の書類選考(科目等履修願い及び履歴書)のうえ、学長が入学を許可します。
- 履修料について**
選考料1万円、入学金5万円、履修料1単位につき1万円
- 定員**
年間5名程度
- 修了要件**
開設する授業科目の内、年間120時間以上を受講すること。

お問い合わせ

西日本工業大学 企画広報課
〒800-0394 福岡県京都郡苅田町新津1-11【おぼせキャンパス】
TEL. 0930-23-1492 / FAX. 0930-24-7900 / E-mail. proj@nishitech.ac.jp